

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和6年度年間評価）

基本目標6 安心できる医療と介護の連携

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	年間 実績値	数値 達成度	年間 目標値
もーやっこネットワークシステム登録記事数 (累積)	105,251 件	100,707 件	108,366 件	◎	A
	1月末時点で実績値が108,366件となり目標値を達成している。前年度からの増加件数は17,312件で平均増加件数14,197件/年（直近3年間の平均値）の122%のとなった。				
在宅医療・介護の出前講座の延べ参加者数	155人	39人	125人	○	B
	1月末時点で達成率は80%である。今後、年度末までに1回講座を予定しており、参加者は140人程度となる予定（達成率90%）。				

【数値達成度（対目標値）】

- ◎ 100%以上の達成度合
- 75%以上100%未満の達成度合
- △ 50%以上75%未満の達成度合
- × 50%未満の達成度合

【総合評価（目安）】

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

B

担当部署評価

「もーやっこネットワークシステム登録記事数」について、新しいプロジェクトも作成するなどの工夫をし、1月末時点で目標を達成となった。引き続き、地域包括ケアシステムの主軸となるようもーやっこネットワークシステムを活用していく。

「在宅医療、介護の出前講座の延べ参加者数」について、次年度の計画に取り入れてもらえるよう年度内に地域の健康づくりボランティア等への周知も行っているが、開催回数や参加人数に伸び悩みが見られる。要因の1つとして、民間企業等の他団体による地域の健康づくり教室が活発になっていることも考えられる。本事業の特色である医療・介護の専門性をアピールし、開催内容についてわかりやすく市民に周知することも課題である。

評価委員会評価

「もーやっこネットワークシステム登録記事数」について、愛知県内で3番目であり、システムの活用は充実しており、適切な評価である。

「在宅医療・介護の出前講座」について、市民へ浸透するよう認知度の周知に努めてほしい。他団体の講座が活発になってきているため、参加者のすみ分け等も考慮しながら、基本目標5と同様に、事業の目的を明確にし、必要な方へ情報が届くという観点で考えてみることも必要である。